

2021年度



さくらんぼ園だより 4・5月号

社会福祉法人 舞鶴市社会福祉協議会

舞鶴こども発達支援施設「さくらんぼ園」(Tel.64-5798・FAX62-9171)

「心が通い合い、笑顔あふれる療育」をめざして

さくらんぼ園の桜は、3月中旬以降最高気温も例年並みか平年より高い状態が続いたため、例年より早く4月はじめに満開となりました。桜の咲く春は、入園式や入学式、入社式など、始まりと希望を感じる季節ですが、今年は「新型コロナウイルス」に影響され、先が見えない不安を覚えます。しかし、さくらんぼ園では、例年そうしているように、子どもたちがよいスタートを切れるように準備をしてきました。4月12日より本年度の療育を開始いたします。25名の新しい入園児を迎え、90名での出発です。



本年度も、「心が通い合い、笑顔あふれる療育」をテーマにして療育に取り組んでいきたいと考えています。さくらんぼ園では、子どもと指導員とのつながりを大切にしています。安心できる関係があるから、子どもは、やる気を持ち、心から遊び(活動)を楽しむことができると考えているからです。子どもは、さくらんぼ園での豊かな活動を通し、できるようになる喜び、体を動かす楽しさ、友達とつながる心地よさなどを体感し、一步一步成長していきます。その成長を、子どもと保護者と指導員が確かめ合い、みんなが笑顔になれるような、そんな療育をめざしたいと思っています。

保護者の皆様、関係機関の皆様には、これから始まるさくらんぼ園の取組にご理解・ご支援をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

さて、小谷和弥園長、岩見恵子療育指導員、廣瀬博美療育指導員が3月末をもって退職し、後任として櫻井秀之が園長として着任しました。また、新しく花崎茂博療育指導員を迎え、下記の職員体制で療育を進めていきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

園長 櫻井 秀之
職員一同

※ 保護者の教室には、相談員として水嶋彌生先生が来園します。

※ 定期的に「あーと・ねっと」より作業療法士の灘裕介先生が来園します。